



家庭数配付

令和3年10月7日発行
山の手南小学校
保健室

9月中旬から朝晩はすっかり冷えるようになりました。気温差で体調を崩す子どもも増え始めました。室内と外の気温に合わせて調節できる服装で登校するようにお願いします。今月も、手洗い、マスク着用の感染症予防対策に努めて、元気に過ごしていきましょう。

10月も……
引き続き朝の健康観察をお願いします。



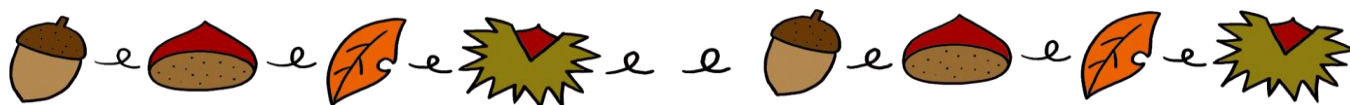
10月の健康診断

6日(水)内科検診(4~6年) 5の1はハローミュージアムのため次週
13日(水)内科検診(1~3年さくらルーム・5の1)

☆すずらん小児科の今村 啓作先生に診ていただきます。

28日(木)耳鼻科検診(1・4年さくらルーム)

☆ひぐち耳鼻咽喉科の樋口 栄作先生に診ていただきます。



内科検診について~お子さんと一緒に確認してください~

服装



○ランニングシャツ、
キャミソール、
タンクトップなど
いずれか一枚



○皮膚の様子や脊柱の様子を診ていただくため、体にピッタリとしたシャツは、不向きです。

シャツ以外は、脱ぎますので、服への記名をお願いします。



お願いします

検査の受け方

1. 会場に入ったら、ランニングシャツなどの一枚になりましょう。

2. 自分の順番が来たら、シャツのすそをまくりましょう。

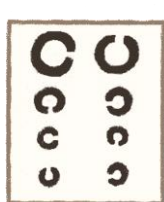
※検診は、
マスクをつけたまま行います。



10月10日は 目の愛護デー



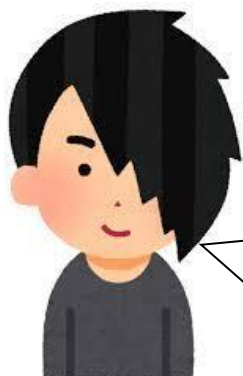
子どもの目は毎日発達していて、両目の視力機能は6歳頃にほぼ完成すると言われています。その後に視力が低下するのは、幼い頃の姿勢や体の動かし方が関係しているそうです。自然の中で十分に遊ばせ、外の景色をたくさん見せることでお子さんの視力の低下を防ぎましょう。



こんな見方は危険信号！

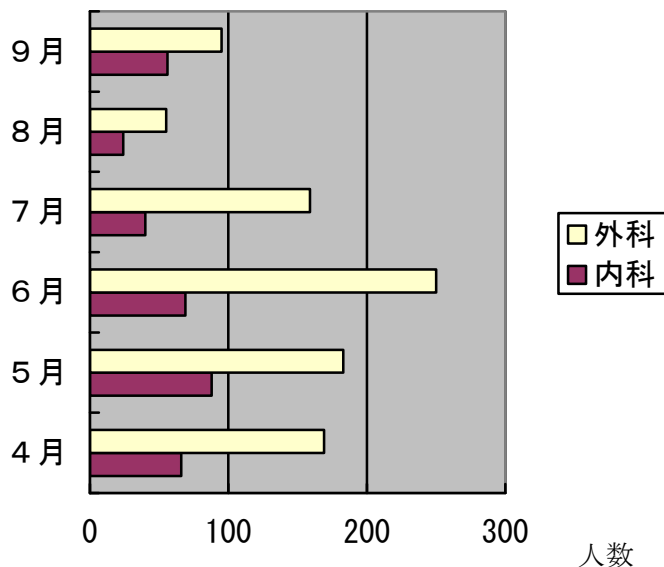
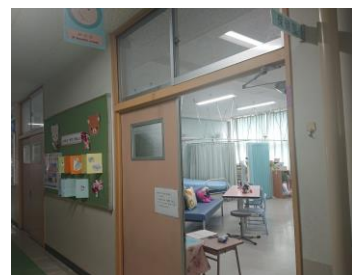
- ・テレビや絵本に近付いて見る
- ・明るい戸外でまぶしがる
- ・目を細めて見る
- ・上目遣いに物を見る
- ・目つきが悪い、目が寄っている
- ・見る時に首を曲げたり、頭を傾けたりする

このような症状が見られると斜視や弱視の可能性が考えられます。子どもは視力が悪いことを自覚できないため、上記のような症状がないか普段から気にかけて見るようにしてください。



前髪が目にかかると、視力低下や目の病気のもとになります。短くするか、ピンなどで留めるようにしてください。

前期・保健室来室の状況は・・・



	4月	5月	6月	7月	8月	9月
外科	169	183	250	159	55	95
内科	66	88	69	40	24	56

人数

☆4月～9月24日現在の保健室利用人数

内科 343(269)人 外科 911(583)人

()内昨年度数

外科については、原因として多かったのが、転倒した際の擦り傷でした。去年よりかなり多くなっているのは、5月休校であった昨年度に対して、グラウンド使用が始まったことによる外でのケガが増えたためと考えられます。内科の人数は、昨年度と大きな違いはありませんでした。昨年度同様、朝から体調が悪い場合は、早めの休養を心がけてくださっていることがわかります。